

別紙 1

■令和元年度 霧島市移住体験研修 実施要領■

～ ちょっとした農業やってみ隊・秋の陣 ～

飛行機を降りたら、そこは霧島市。鹿児島県本土の中央部に位置する霧島市は、海拔 0mから霧島連山最高峰 1,700mの韓国岳（からくにだけ）まで豊かな自然に恵まれ、北部には昭和 9 年（1934 年）に日本で最初に国立公園に指定された風光明媚な霧島連山を有し、南部には肥沃で広大な平野部が波静かな錦江湾に接し、その海岸線は約 33 kmにもおよび、雄大な桜島を望むところにあります。

今回の「霧島市移住体験研修」は、そんな霧島市への移住に興味を持たれている方を対象にした稲刈り、掛け干し、梨狩りなどの“ちょっとした農業体験”を盛り込んだ移住体験研修です。霧島市のすばらしい自然と風土、その魅力に触れていただくことで、霧島市のファンになっていただき、今後の霧島市への交流・移住定住を推進するために実施するものです。

- 1 主 催：霧島市
- 2 日 程：令和元年 10 月 11 日（金）～ 10 月 13 日（日） 2 泊 3 日
- 3 場 所：鹿児島県霧島市内
- 4 募集定員：5 組 10 名様
※ 8 月 5 日（月）より募集を開始し、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
※ 参加者が少数であった場合には、中止の可能性もあります。
- 5 研修経費：20,000 円程度（大人 1 名様 2 泊 3 日の宿泊代・食事代の目安となり、自己負担していただきます。）
※ 往復の交通費（飛行機代等）は、各自のご負担（購入）となります。
※ 研修行程に係る経費や体験に係る経費については無料です。
- 6 参加条件：霧島市外居住者で霧島市への移住に興味・関心をお持ちの方。
- 7 申し込み：参加ご希望の方は、所定の参加申込書にて、令和元年 9 月 6 日（金）までに郵
方法期限 送かファックス又は電子メールにてお申し込みください。
- 8 補足事項：（1）10 月 11 日（金）の午後 1 時 30 分に鹿児島空港 1 階 ANA 搭乗手続きカウンター前待合所に集合してください。
（2）今回の移住体験研修は、霧島市が主催し、霧島の山、川、田園や温泉・歴史をたどりながら、霧島市の魅力を多くの方に体験していただく研修事業の一環となっています。
（3）期間中は参加費用の一部で国内旅行傷害保険に加入します。ただし、本プログラムの行程外で生じるトラブルや損害は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
（4）体験研修期間中に主催者が撮影した写真・映像等の掲載権については、主催者に属します

飛行機を降りたら、そこは霧島



■行程表 ※行程は変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

令和元年10月11日(金)(1日目)

13:30~13:45 鹿兒島空港1階ANA搭乗手続きカウンター前待合所集合⇒移動

13:45~16:00 霧島の隠れたスポットめぐり⇒移動

鹿兒島空港⇒西郷公園⇒嘉例川駅舎⇒塩浸温泉龍馬公園⇒移住者宅訪問

※西郷公園⇒薩摩藩の別邸を彷彿とさせる門構えで無料で入れる公園内には、“薩摩の出会い”をテーマにした多彩な施設が設けられています。

門をくぐると、高さ10.5m、重さ30tにもなる、人物像としては日本最大を誇る西郷隆盛像が大迫力でお出迎えいたします。

※嘉例川駅舎⇒1903年に開業、2013年1月に建築110周年を迎えた県内で最も古い木造の駅舎。昔ながらの電球や開閉器などが今でも残っており、レトロ感いっぱいであるでタイムスリップしたようです。

※塩浸温泉龍馬公園⇒坂本龍馬が妻お龍を連れて日本最初の新婚旅行に訪れた地、霧島。その際、18日間ほど滞在し、京都寺田屋で受けた傷を癒した温泉や幕末、龍馬が駆け抜けた自然、お龍と寄り添った空間がここにあります。公園内には、二人の像が仲良く建っています。

16:00~17:30 移住者宅訪問⇒宿泊先／ホテルへ移動

※移住者宅訪問⇒平成19年度秋の霧島市移住体験研修にご夫妻で参加され、平成20年の春に神奈川県横浜市より牧園町高千穂へ移住。山あいの静寂なご自宅で移住体験談や霧島市での暮らしについて参加者の皆さんと交流。

17:30 宿泊先／ホテル(霧島温泉郷)にチェックイン

【旅行人山荘 霧島市牧園町高千穂 3865 ☎0995-78-2831】

※霧島高原の静寂な丘の上に建ち、客室からの錦江湾・桜島は絶景です。天望大浴場をはじめ、自然の中で小鳥のさえずりや葉ずれの音を聞きながら入浴できる4つの貸切露天風呂が人気の山あいの山荘。泉質は、単純温泉と湯の花香る硫黄泉。効能は、神経痛・リウマチ・疲労回復。

18:30~20:00 移住体験研修参加者交流会 《1日目終了》

※旅行人山荘食事処にて交流会を行います。

令和元年10月12日(土)(2日目)

8:30~11:30 旅行人山荘⇒参加者希望物件見学⇒昼食会場へ移動

※参加者が希望されたエリアや物件等をご案内いたします。

11:30~13:00 昼食【そば屋吉 霧島市国分重久 999-3 ☎0995-47-2620】

※霧島市には、おいしい手打ちそば屋があちらこちらにあります。その中でも評判のそば屋さんです。こしのある霧島のそばをご賞味ください。

13:00~13:30 「昼食会場」⇒稲刈り体験の田んぼへ移動・準備

13:30~16:30 稲刈りと掛け干し農業体験⇒宿泊先／ホテルへ移動

※霧島市霧島永水の地元農家の「田んぼ」にて稲刈り・掛け干し体験。

16:30~ 宿泊先／湯治宿(安楽温泉)にチェックイン 《2日目終了》

【鶴乃湯 霧島市牧園町宿窪田 4221 ☎0995-77-2483】

※鹿児島県で一番古い温泉。安楽温泉郷を流れる天降川（あもりがわ）と山林に囲まれた静かな湯治宿です。温泉は、源泉かけ流しのナトリウム・カルシウム・マグネシウム炭酸水素塩泉。効能は、皮膚病・じんましん・神経痛・関節痛・疲労回復で「美肌の湯」とも呼ばれています。

◎鶴乃湯は湯治宿で、食事はついていません。夕食は、近くの市街地等に移動して、食事をしていただきます。朝食は前日コンビニなどで購入します。また、温泉にシャンプー、ボディソープはありますが、タオル、着替えなどの洗面道具は各自ご準備ください。

令和元年10月13日（日）（3日目）

9:00～10:30

安楽温泉 鶴乃湯⇒森林セラピーロード散策⇒霧島神宮参拝

※丸尾の森林セラピーロードを散策⇒緑に包まれ、水辺に佇み、鳥の声に耳を傾ければ、五感が解放され心も体もリラックス。霧島最古の露天温泉・針葉樹、照葉樹林・千畳敷・丸尾の滝などを散策。※霧島市は、平成19年3月に鹿児島県として初の「森林セラピー基地」の認定を受けました。

※霧島神宮⇒ニニギノミコトが祀られている古社。霧島山の噴火による焼失と再建を繰り返し、現在の社殿は1715年に建てられたものです。漆塗、朱塗や彫刻、絵画で塗装された豪華な造りで、国の指定文化財になっており、緑深い老杉につつまれた参道を歩くと気持ちが厳かになってきます。

10:30～11:30

霧島民芸村⇒移動

【霧島民芸村 霧島市霧島田口 2458 番地 ☎0995-57-3153】

※陶芸の先生が丁寧に教えてくれるロクロを使ってのご飯茶碗づくり陶芸体験。自分の手で作った陶器は、旅の思い出に残る一品となるでしょう。後日、焼き上げてお手元へお届けいたします。

11:30～12:00

霧島民芸村⇒昼食会場へ移動

12:00～13:00

昼食 【焼肉厨房わきもと 霧島市牧園町高千穂 3885-73 ☎0995-78-2406】

※黒豚・黒牛を黒酢で食す！霧島温泉郷にある純粋黒豚専門店。全てが「霧島」をコンセプトに、肉、野菜、米、タレまで霧島産。店の前の足湯は、待ち時間や食事の後に憩いの場として人気のスポットになっています。

13:00～14:30

わきもと⇒霧島市の分譲地等見学⇒梨狩り体験農園へ移動

第2赤水団地（横川町）⇒大出水の湧水（横川町）⇒はぎいわ農園（溝辺町）

※大出水の湧水⇒毎分約21t～22tの清い水が岩穴からコンコンと絶え間なく湧き出す神秘的な場所。湧水口の深さは、約3m、水温は1年を通じて15℃前後。幻の名水として湧水を求めて、県内各地から人が訪れています。

14:30～15:30

梨狩り体験⇒鹿児島空港へ移動

【はぎいわ農園 霧島市溝辺町竹子 1325-1 ☎0995-59-3817】

※空港近くの観光農園で梨狩りが楽しめます。自然がくれた秋の味覚を自分の手で収穫体験。新鮮な梨の味は格別です。

15:30

鹿児島空港に到着・現地解散



霧島市上空



霧島山麓満開のソバ畑



坂本龍馬とお龍が訪れた犬飼滝



宿泊先の露天風呂



秋の味覚 梨狩り体験



移住者が住む住宅



稲刈りと掛け干し農業体験

【プレゼント商品】（移住体験研修事業終了後、お送りいたします。）

※農業体験で稲刈りをしたお米（ヒノヒカリ 20kg 程度）

..... 10,000 円相当 × 参加組数

※天下の名水「関平鉱泉水」20 リットル 1 箱 1,000 円 × 参加組数

※陶芸体験で作っていただく「お茶碗」 2,000 円相当 × 参加者数

以上をプレゼントいたします。